SEIKO

ソーラー式温度表示付アウトドアクロック

ＱＬＴ－７３３ＢＰ

取扱説明書

このたびは、セイコー製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

セイコータイムシステム株式会社
SEIKO TIME SYSTEMS INC.

I-6692-2

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。
(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または当社及び当社指定のサービス担当以外の第三者により修理・変更されたことに起因して生じた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのでご承知ください。

本書で使用される記号について

本書で使用される記号の意味は次の通りです。

⚠警告	誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意	誤った取り扱いをしたとき、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

次の絵表示は、禁止事項を示します。

一般的な禁止

分解禁止

次の絵表示は、必ず実行していただく事項を示します。

一般的な指示

目次

１．　安全のために必ずお守りください.....1
　１-１ 注意事項.....1
２．　システムの構成.....2
　２-１ ＱＬＴ－７３３ＢＰ製品構成.....2
３．　各部の名称.....3
　３-１ 全体図.....3
　３-２ 制御部内部.....4
４．　配線.....5
　４-１ 配線ブロック図（温度計部）.....5
　４-２ 配線ブロック図（時計部）.....5
　４-３ 端子台配線（制御部）.....6
　４-４ 端子台配線（温度計部）.....6
　４-５ 太陽電池部.....7
５．　バッテリ.....7
　５-１ バッテリの固定.....7
６．　取り扱い説明.....8
　６-１ 起動方法.....8
７．　メンテナンス.....9
　７-１ 清掃.....9
　７-２ 故障診断.....9
　７-３ バッテリの交換.....9
８．　仕様一覧.....10

１．安全のために必ずお守りください

1-1 注意事項

製品を安全に正しくお使いいただき、貴方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

⚠警告		
施工と基礎	施工は取扱説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備がある場合は、時計落下、ポール転倒によるケガや故障の原因になります。基礎は、充分な強度を有するものをご使用ください。強度が不充分な場合は、ポール転倒によるケガの原因となります。またポールは必ず垂直に立ててください。	
設置場所の選択	振動や衝撃（橋や高架下等）、塩害、腐食性ガス、粉じんの影響を受ける場所には設置しないでください。時計落下、ポール転倒によるケガの原因になります。また、火の気のないところに設置してください。	
アース線の確認	制御部のアース端子に、アース線が取り付けてあることを確認してください。アース線が付いていないと、故障の原因となります。アース線は、D種接地以上の工事を必要としますので、工事業者へご依頼ください。	
濡れた手禁止	濡れた手で本機の内部に触らないこと。故障、感電のおそれがあります。	
分解・修理・改造の禁止	修理技術者以外は絶対に分解・修理・改造を行わないでください。修理は、弊社もしくは代理店へご依頼下さい。故障、火災の原因になります。	
異物混入禁止	穴や隙間にピン・針金・金属などの異物を入れないで下さい。万一、異物が入ったときは、電源ブレーカを切り、販売店に連絡すること。故障、火災の原因になります。	
その他禁止	万一、この機器が車に衝突されたり、いたずらされて破損した場合は、電源ブレーカを切り、販売店に連絡すること。そのまま使用すると故障、火災の原因になります。	
その他禁止	万一、煙が出ている、へんな臭いがする、発熱するなどの異常状態の場合は、電源ブレーカを切り、販売店に連絡すること。そのまま使用すると故障、火災の原因になります。	

⚠注意		
要注意	扉を開けて作業をするときは、突風などによりドアが閉まり、手などを挟む可能性がありますので、注意してください。ドアに手を挟み、思わぬけがをするおそれがあります。	
バッテリ交換	本機のバッテリの交換は、お買い上げいただいた販売店へご依頼ください。お客様が交換作業をされると、足の上に落とすなどによりけがをするおそれがあります。	
その他指示	接続などの作業を行うときは､必ず電源をオフにしてから行うこと。そのまま交換すると感電のおそれがあります。	

設置届出について

本製品は、使用目的により設置者（お客様）が設置から 30 日以内に、気象観測施設の設置届出を気象庁長官に行うことが義務付けられていますので、気象庁 HP を参照し、必要に応じて届出を行ってください。 http://www.jma.go.jp/jma/kishou/shinsei/kentei/

２．システムの構成

2-1 ＱＬＴ－７３３ＢＰ製品構成

- 時計部　LC－703 ×2
- 温度表示部　TW－201BS
- 太陽電池部　TWS－200SL
- 制御部　TWS－200LB
- 蓄電池　TWS－200BA

（TWS－200）

- 時計駆動器　QP－500
- 長波受信部　LA－100

（QA－500）

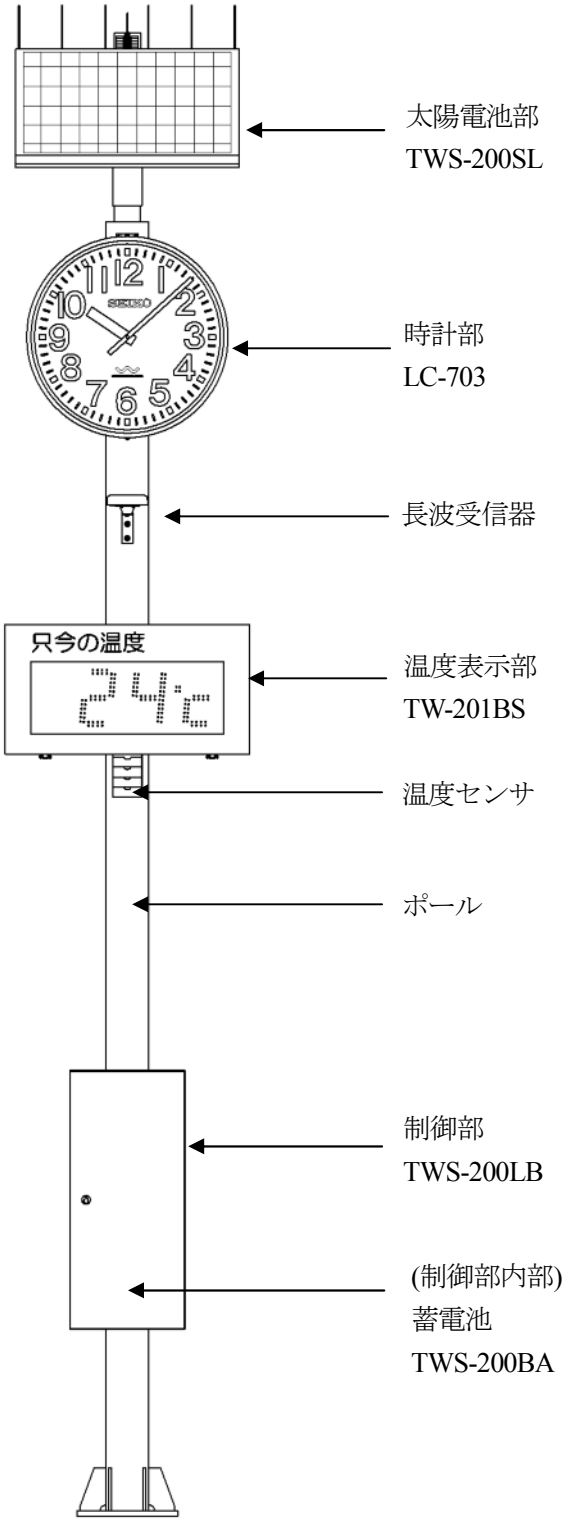
- ポール部　QLT－733P

（QLT－733B）

（QLT－733BP）

３．各部の名称

３-１ 全体図



3-2 制御部内部

① 時計駆動器取付部

② コンバータ

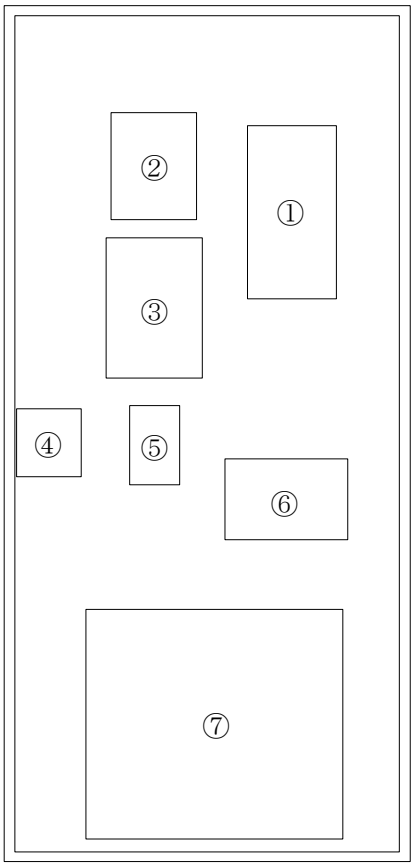
③ 充放電コントローラ

④ 光センサ部

⑤ サーキットプロテクタ

⑥ 端子台

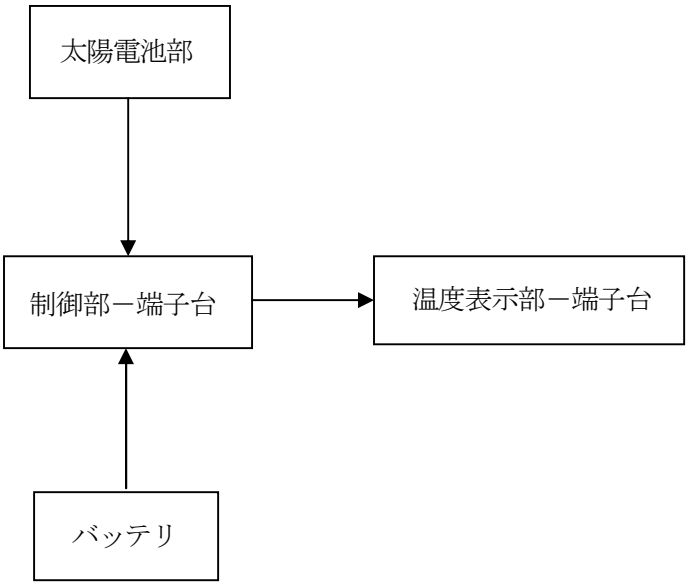
⑦ バッテリ



	概要説明
①	時計駆動器を取り付けるためのスペースです。
②	バッテリの電圧を定電圧化するユニットです。 ※操作の必要はありません。
③	太陽電池からバッテリへの充電や、バッテリから機器への放電を制御します。 ※操作の必要はありません。
④	周囲の明るさを検知するユニットです。 ※周囲が暗くなると減光信号を出力して温度表示部のＬＥＤ輝度を下げます。
⑤	温度表示部に電源を入れるためのスイッチです。
⑥	制御部と太陽電池部、温度計部を接続するための配線用端子台です。
⑦	バッテリを設置するスペースです。

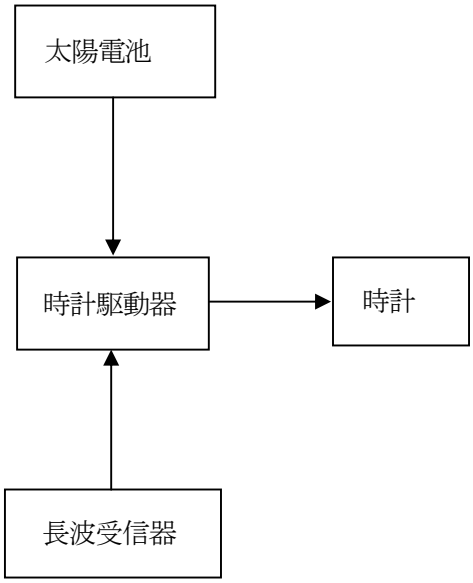
４．配線

４-１ 配線ブロック図（温度計部）



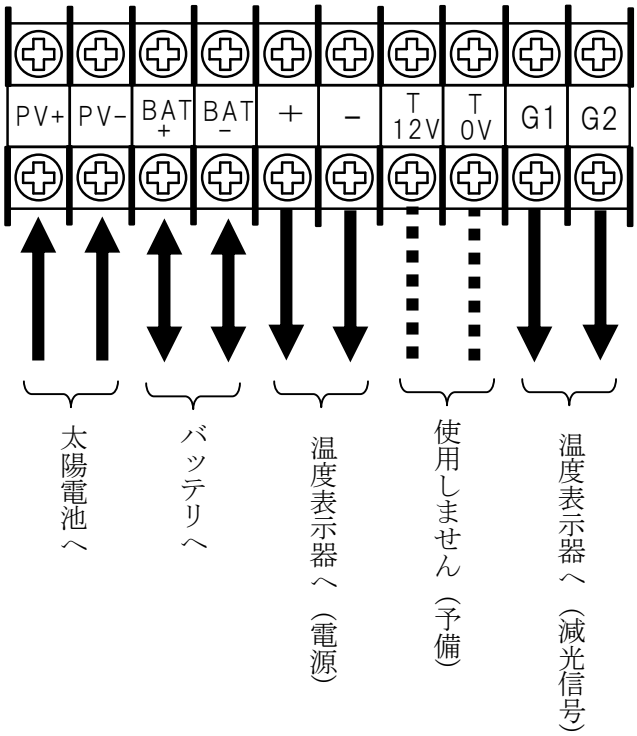
４-２ 配線ブロック図（時計部）

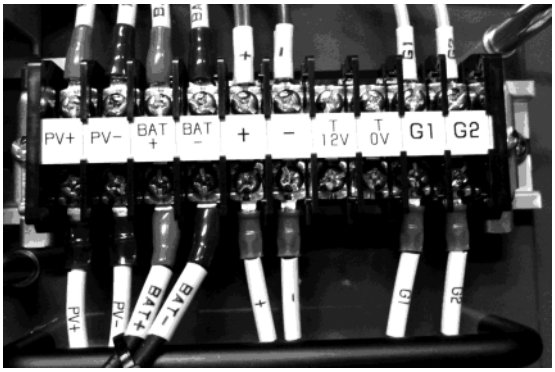
・時計駆動器は、制御部内部の取付スペースに取付けをします。
　取付けは、QLT-733BP 制御部（TWS-200LB)）チラシを参照してください。



4-3 端子台配線（制御部）

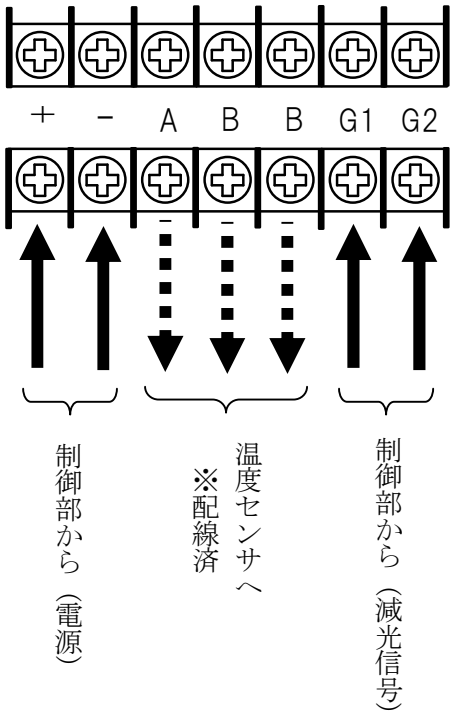
・下記を参照し、端子台の信号名とケーブルの信号名タグが合致するよう配線してください。

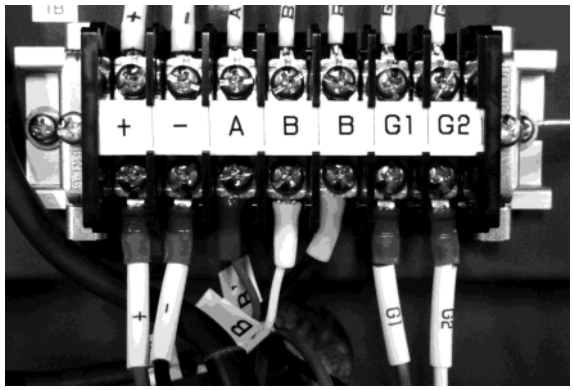




4-4 端子台配線（温度計部）

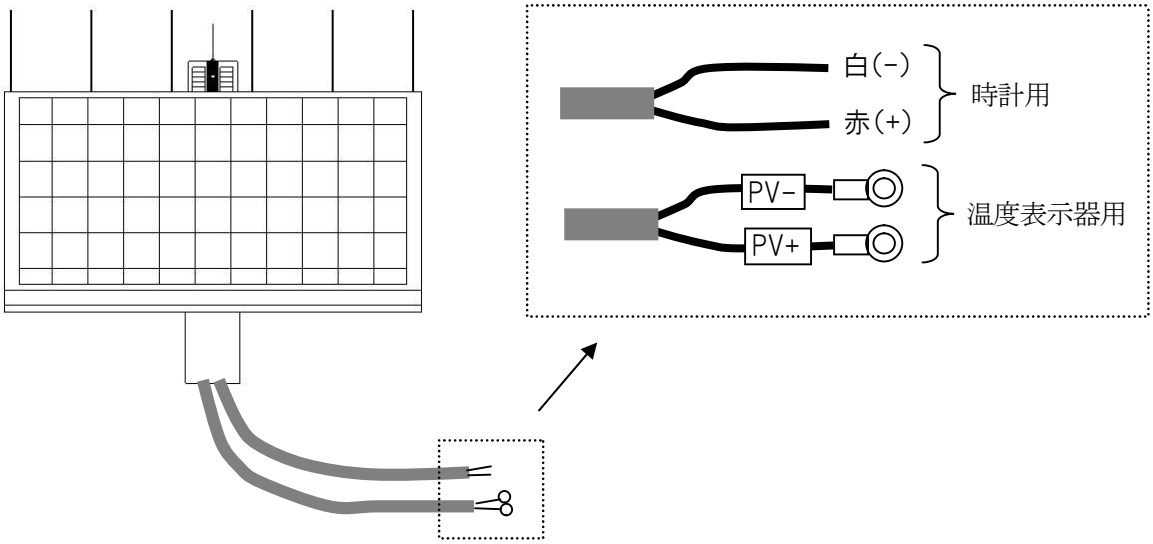
・下記を参照し、端子台の信号名とケーブルの信号名タグが合致するよう配線してください。





4-5 太陽電池部

・太陽電池は、温度表示器用と時計用が一体になっています。
温度表示器用は制御部内の端子台へ、時計用は制御部内の時計駆動器へ配線してください。



5．バッテリ

5-1 バッテリの固定

※制御盤内に収容のバッテリーを固定する際は下記の点に御注意ください。

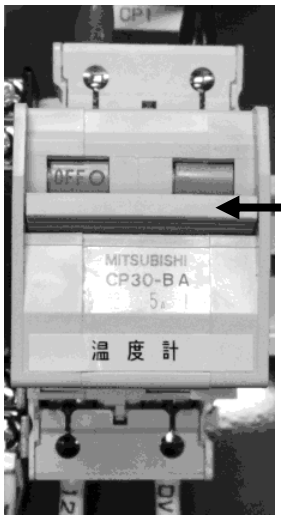
・バッテリーを置いた後、黒色のベルトで固定してください。
・バッテリーの接続は極性（赤＋，黒－）と短絡には十分注意して接続してください。

※電極キャップ
接続後、元に戻してください。

６．取り扱い説明

６-１ 起動方法

・本機は制御盤内部のサーキットプロテクタを「ON」にすると温度表示を開始します。



レバーを上にあげ
ON にしてください。

・しばらくすると、温度表示を開始します。

※操作は、温度計の電源 ON／OFF のみとなります。

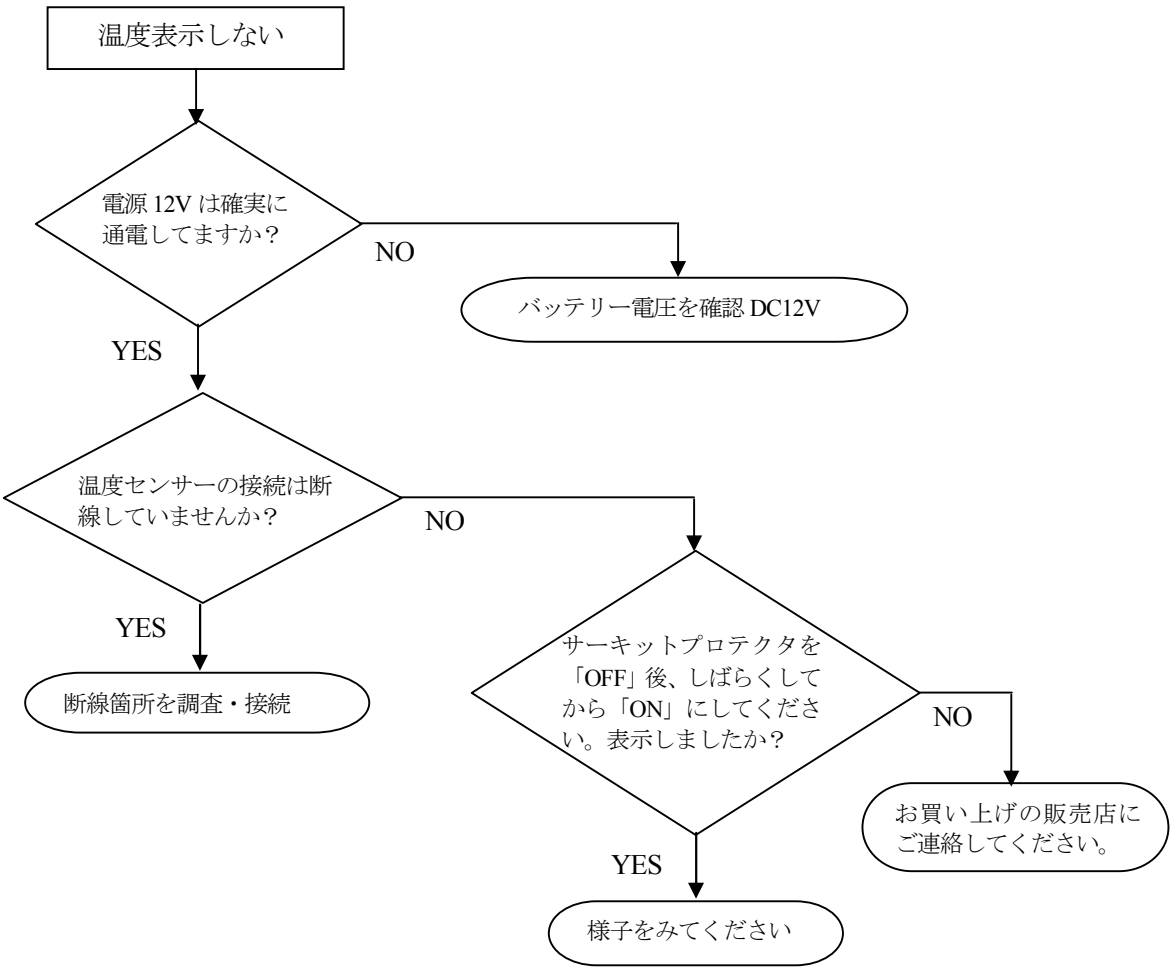
※時計の操作については、「時計駆動器」の取扱説明書をご覧ください。

7．メンテナンス

7-1 清掃

・定期的な内部の清掃・バッテリー電圧チェックなどの実施を推奨します。
・温度表示部の表示面はアクリル樹脂の窓ですので、清掃時は化学雑巾・シンナーなどの薬品類を使用せずに薄めた中性洗剤で清掃してください。
・温度センサー部にゴミや異物が付着すると正常な温度感知ができなくなりますので定期的に確認、清掃などをお奨めします。

7-2 故障診断



7-3 バッテリ交換

・本機はバッテリを使用しております。このバッテリは消耗品であり、製品の性能を維持するためにも、３～４年を目安に、定期的に交換を行ってください。

８．仕様一覧

制御部	時計専用駆動器	原振	水晶発振 4.194304MHz
		精度	平均月差±3 秒以内(+5℃～+35℃) 長波受信器による修正時：積算誤差 0 秒
		サマータイム	長波受信器による自動設定
	コントローラ	定格電圧 12V　消費電流 4mA	
	バッテリ	DC12V　80Ah	
	外枠	鋼板　コーヒーブラウン色塗装	
	外形寸法	W400×H900×D250 mm	
	質量	約 48kg	
長波受信器	受信頻度	長波標準電波の受信による､1 日 1 回 AM2:00 に自動受信･補正 受信できない場合:AM3:00、AM4:00 に再度受信	
	受信周波数	長波標準電波　40kHz／60kHz	
	受信感度	50dBμV／m	
	修正精度	±100ms 以下	
時計体	機械	DC3.6V　有極 30 秒運針　3 線式	
	外枠	鋼板　コーヒーブラウン色塗装	
	外形寸法	φ700(両面)	
	質量	約 8kg×2 台	
温度表示部	文字高	200mm	
	表示色	橙 LED(夜間減光)	
	外枠	鋼板　コーヒーブラウン色塗装	
	外形寸法	W850×H450×D120 mm（片面）	
	質量	約 25kg	
太陽電池部	架台	鋼板　コーヒーブラウン色塗装	
	受光板	1 日 4 時間以上(AM10:00～PM2:00)、 太陽光の当たる方向に向ける	
	出力	70W	
	外形寸法	W778×H660×D60 mm（架台を除く）	
	質量	約 27kg	
無日照補償 (完全充電時)	時計部	連続 70 日	
	温度表示部	連続 10 日	
ポール部	主柱	鋼板　コーヒーブラウン色塗装　□150、φ89.1	
共通仕様	動作温度範囲	-20℃～+60℃	
	動作湿度範囲	90%以下（+40℃）	

当製品に関するお問い合わせおよび修理依頼は、お買い上げいただいた販売店もしくは下記へご連絡ください。

セイコータイムシステム株式会社

東　京	03(5646)1601	札　幌	011(640)6280
東　北	022(261)1323	信　越	0263(27)8601
名古屋	052(723)8531	大　阪	06(6445)8804
広　島	082(245)2571	九　州	092(475)1291

保証書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
本保証書記載内容によりこの機器本体について保証致します。
取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、ご購入後１年間の保証期間内に限り無料で修理いたします。
修理にあたっては、ご購入いただいた販売店又は弊社の指定するサービス拠点への持ち込みを原則とし、梱包費及び輸送費用についてはお客様負担とさせていただきます。
但し、保証期間内であっても以下の場合には有料修理となりますのでご了承下さい。

（１）誤った御使用や、不注意による故障または損傷。
（２）不当な修理や、改造による故障または損傷。
（３）お買い上げ後の輸送、移動時の落下等、お取り扱いが不適当な為に生じた故障、または損傷。
（４）火災・水害・地震・落雷・その他の天災地変ならびに煙害や大気害、
　　異常気圧、その他の外部要因による故障または損傷。
（５）御使用中の外装の割れや破損。
（６）本保証書に販売店名およびお買い上げ年月日の記載が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（７）本保証書の御提示が無い場合。

販売店名およびお買い上げ年月日の記載が無い場合、保証の対象とはなりませんので、ご注意ください。

セイコータイムシステム株式会社

URL　http://www.seiko-sts.co.jp